

YAMAGATA★IBUKI Vol.121

山形 いぶき



YNA 夢・ナーシング・愛

TOPICS

◆平成25年度通常総会特集号(別冊)

- ◆喀痰吸引等指導者講習
- ◆公開フォーラム・シンポジウム
- ◆第2回山形県助産師技術向上研修



平成25年度会員数
(4月1日現在)

保健師	385
助産師	348
看護師	5,969
准看護師	243
計	6,945

Photo: 雨に濡れるりんごの花

平成25年度「日本看護協会通常総会・職能集会」

- 期日: 平成25年6月4日(火)~6日(木)
- 場所: 千葉県 幕張メッセ

「山形県看護協会 公益社団法人移行記念式典 及び平成25年度通常総会並びに職能研修会」

- 期日: 平成25年6月14日(金)
- 場所: 山形県看護協会会館・看護研修センター 3階第1研修室

山形県看護協会ホームページ ▼

<http://www.nurse-yamagata.or.jp>
県ホームページ「すまいる山形暮らし情報」
からもリンクできます。

▼ 山形県看護協会

検索



機種によってはアクセス
できない場合があります

会長あいさつ

公益社団法人 山形県看護協会 移行後の
通常総会の開催にあたって

公益社団法人 山形県看護協会 会長 川村 良子



ここ東北の山形にも雪の季節から春の季節、そしてさわやかな新緑と木々の花々が美しい季節となりました。会員の皆さまには、新年度から1カ月半が過ぎ、保健・医療・福祉・在宅・教育の現場でお忙しく看護職としての役割を発揮されていることに、心より感謝申し上げます。

また、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災から2年が経過致しました。未だに行方不明の方々がおられることや原発問題には心が痛みます。被災者の中には、心の傷から第一歩を踏み出すことができないでいる方々が大勢いるということを、私たちは忘れてはならないと思っています。そして、私たちは、何をなすべきか、何ができるかを被災者とともに考え、これからも継続的に支援していければと考えております。皆さまのご協力とご支援を宜しくお願い致します。

さて、山形県看護協会は、平成25年4月1日から「公益社団法人山形県看護協会」として、6つの協会立訪問看護ステーションと共に新たなスタートを致しました。皆さまのご支援、ご協力の賜と心より感謝申し上げます。それに伴い山形県看護協会は、“公益社団法人として、税制上の優遇措置をうけつつ公益目的事業を実施していく”ということを肝に銘じ、山形県看護協会の使命、基本方針、あるべき姿、そして新定款の目的と事業内容をよく理解し、各事業計画に則り、着実に歩んでいきたいと考えております。加えて、平成25年度の通常総会開催前に公益社団法人移行記念式典を開催したいと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます。

また、平成24年度の各事業は、計画通りに実施できましたことに対し、会員はじめ関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。現在、山形県の委託事業である「看護の日・看護週間」事業、「看護実習指導者講習会」の実施に向け力を注いでおります。

平成25年度の通常総会は、平成25年6月14日（金）に開催致します。加えて、今年度も通常総会後に各職能研修会を開催致します。各職能研修会は各職能の方々が学びを深める研修会になる様に各職能委員会で計画しておりますので、ぜひ多くの皆さまにご参加いただきたいと思います。

今回の「山形いぶき」の特集号に、平成25年度通常総会の提案・審議並びに議決事項を載せてありますので、会員の皆さまには業務多忙とは思いますが、ご覧頂き通常総会にご参加いただければ有難く思います。

最後に、平成25年度が会員の皆さま、会員OBの皆さま、関係者の皆さまにとって、健康にご留意されまして充実した一年でありますように、心から願っております。

栄ある受賞おめでとうございます

日本看護協会長表彰

◆本間 美知子様（訪問看護総括理事）

◆田代 久男様（山形支部理事）

喀痰吸引等指導者講習始まる!

平成24年4月、「社会福祉士及び介護福祉士法」の一部改正により、介護職員等が一定の研修を修了すると対象となる医療行為（痰の吸引・経管栄養等）が実施出来るようになりました。今年度から山形県委託事業として、喀痰吸引等指導者講習を開催いたします。この研修は指導する医師・看護師のための講習で、現場の実状に応え4・5・7月の3回企画しております。

医療施設の認定看護師・協会立訪問看護ステーションの看護師や福祉施設の看護師（施設長）が講師となり、社会福祉施設の看護職の質向上を図っていききたいと考えています。

社会の変化に伴い看護師の役割が拡大し期待されている中、質の向上が図られ、さらにこれを機会にチーム医療・介護の連携が進むことを期待しております。



「患者と共に取り組む医療安全」

公開フォーラムで発表をして

シンポジスト 公立置賜総合病院

島貫 あけみ



3月9日の「患者と共に取り組む医療安全」公開フォーラムに、シンポジストとして参加し、当院の転倒転落対策チームの活動について発表しました。

当院では転倒転落のヒヤリハット件数が多く、骨折件数を減らすという目的からチームが発足しました。平成24年度の目標を「入院環境5Sのマニュアル化と周知徹底」として取り組み、定期ラウンドと年2回の転倒転落防止強化週間ラウンドを実施し、その評価を職場へ返しました。また、職員への意識付けとして、活動報告と転倒転落に関するロールプレイ発表も行いました。

患者・家族教育としては、テレビから無料で視聴できる転倒転落防止DVDを勧めると共に、移動時のナースコールをポスターで喚起しています。

発表にあたり、4年間の活動を振り返り、経過や成果が明確

になりました。今回シンポジストとして発表の機会をいただいたことに感謝しております。



第2回山形県助産師技術向上研修(委託事業)

初めて、腹部エコーの実技研修を開催

平成25年3月2日(土)、今年度第2回山形県助産師技術向上研修として、初めて「腹部エコー」の実技研修を開催しました。助産師職能委員会の企画で、講師に山形大学医学部附属病院 産婦人科助教 吉田隆之先生をお迎えし、午前は腹部エコーについて基礎的な知識の講義、午後はモデルを使用したの演習を行いました。

参加者からは、「講義と演習の組み合わせで理解が深まった。」「実際にエコーの機器と人形(モデル)を使っのシュミレーションは楽しかった。」「研修の進め方が丁寧で分かりやすく充実していた。」等の意見が寄せられ大変好評でした。演習があることから参加者を20名に絞り、全員が実技を体験でき効果的な研修となりました。



山形労働局からのお知らせ

～平成24年度における看護師等医療従事者の

「雇用の質」の向上のための取り組みについて～

常任理事 大竹 久子

平成25年3月22日(金)に開催された、第4回山形県看護師等確保推進会議において、山形労働局労働基準部長より、平成24年度の取り組みについて下記のような報告がありました。

1. 「看護師等の勤務環境の改善企画委員会」を3回開催

地域の医療関係者が参加して、県内の看護師の勤務環境の実情、医療機関の取組事例、研修会の開催等について協議した。

(当協会より大竹が出席)

2. アンケートの実施

平成24年10月に、県内各病院における看護師等医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組状況に関するアンケートを実施し、結果を研修会で報告した。

3. 研修会の開催

- ・日時：平成25年2月22日(木) 13:30～16:00
- ・場所：当協会の第1研修室
- ・対象：病院における看護職の勤務表作成担当者
- ・内容：①上記アンケートの結果
- ②山形県における看護師等の確保対策
- ③最低限押さえておくべき労働時間等のきまり
- ④グループワーク ・参加者：75名



理事会の開催報告

平成25年2月5日(火)

第10回理事会

主な審議事項

1. 公益社団法人山形県看護協会選挙規則(案) <承認>
2. 公益社団法人山形県看護協会総会運営規則(案) <承認>
3. 公益社団法人山形県看護協会災害見舞及び慶弔見舞に関する規定(案) <承認>

4. 平成25年度山形県看護協会重点事業(案) <承認>
5. 平成25年度山形県看護協会教育計画(案) <承認>
6. 山形県看護協会社会経済福祉委員会の活動見直しについて
平成25年度より、休会とする。

平成25年3月12日(火)

第11回理事会

主な審議事項

1. 「協会立訪問看護ステーション小白川」施設の廃止 <承認>
2. 山形県看護協会職員給与規定(案) <承認>
3. 平成25年度山形県看護協会事業計画(案) 組織機構図(案) <承認>

4. 平成25年度山形県看護協会収支予算(案) <承認>
5. 平成25年度職能・常任・特別・認定委員の選出(案) <承認>

平成25年4月23日(火)

第1回理事会

主な審議事項

1. 山形県看護協会 公益社団法人記念式典及び平成25年度
通常総会プログラム(案)について <承認>
2. 平成25年度山形県看護協会通常総会提出議題について <承認>

3. 平成25年度通常総会議長団の選出について
4. 平成25年度選挙管理委員の選出について <承認>

2月～4月の山形県看護協会事業実施状況

平成25年2月16日(土) 協会立訪問看護ステーション従事者研修
参加者 67名

平成25年2月22日(金) 看護師等の勤務環境改善のための研修会
(山形労働局主催)
参加者 75名(勤務表作成担当者対象)

平成25年2月28日(木)・3月1日(金)
日本看護協会理事会及び全国法人会
出席者 川村会長

平成25年3月2日(土) 助産師資質向上研修(腹部エコー)参加者21名

平成25年3月5日(火) 医療安全管理者交流会 参加者 34名

平成25年3月8日(金) 日本看護協会訪問看護担当者会議
出席者 協会立訪問看護ステーション副所長1名
本間総括室理事

平成25年3月9日(土) 「患者と共に取り組む医療安全」公開フォーラム
参加者 109名

平成25年3月14日(木) 第1回山形県看護職のWLB推進会議
出席者 管理運営会議構成員 看護職WLB推進委員会構成員

平成25年3月14日(木) 全国職能委員長会
出席者 田川保健師職能委員長 大場助産師職能委員長
齊藤看護師職能I委員長 岡田看護師職能II委員長

平成25年3月18・19日(月・火) 喀痰吸引研修講師養成講習
参加者 12名(講師候補者)

平成25年4月10日(水) 第4回協会立訪問看護ステーション会館(仮称)
建設プロジェクト委員会 出席者 13名

山形県看護協会事務局職員の入職のお知らせ

よろしくお願いします。



事務局総括課長の任について

事務局総括課長

服部 秀子

この度、事務局総括課長の任に就くこととなりました。残雪の月山・蔵王を一望できるすばらしい環境の中で心新たに協会の一員として歩もうと深呼吸をしたところです。会員の皆様と仕事と生活のバランスを考え頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。



看護職を支援できる教育企画をめざして

教育研修課長補佐

金子 純子

公益社団法人となった新年度から教育研修の仕事に携わることになりました。私も気持ちを新たに会員の皆様に役に立つ企画が出来るよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。



ともにステップアップへ

教育研修担当

江口 友紀子

今年度より教育研修担当として業務する事になりました。関わる業務の大切さと、意義を痛感し、日々勉強です。皆さんのステップアップに少しでもお役に立てて、自分もステップアップ出来るよう精一杯お仕事させていただきます。宜しくお願い致します。



推進員になって

ナースセンター促進事業推進員

橋本 咲子

私は子育て中の仕事復帰をするにあたり、ハローワークでの看護の仕事相談会を利用しました。そこで推進員からの確かなアドバイスを受けたことで、今の自分の生活に合う職場を見つけることができました。今度は私が推進員として、ナースセンターやハローワークにおける相談会の利用者の方々に的確なアドバイスと安心感を提供できるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※平成25年3月31日 鈴木 紀子(前総務課係長) 退職者
大友 えつ子(前教育研修担当)
高橋 久美子(前教育研修担当) 伊豆田 美智子(前ナースセンター促進事業推進員)

INFORMATION

NPO法人山形ボランティア隊本田光太郎代表に、東日本大震災義援金箱から25,182円、当協会の有志の寄付金と合わせ10万円を3月27日寄付いたしました。本当にありがとうございました。



◆「eラーニング」を活用した訪問看護師養成講習会の受講者募集

期間：平成25年6月28日(金)から
11月28日(木)まで

「eラーニング」での学習を進めながら、公開講座による集合研修、訪問看護ステーションと緩和ケア病棟での実習を行います。お申し込みお待ちしております。

平成25年5月18日(土) 「看護の日」「看護週間」事業

山形県看護協会イベント

「健康まつり」

キャッチコピー
地域に広がる笑顔の看護
～いつも、とどろきに～



今年も看護協会会館を開放して開催!!

編集後記

4月から入職された新人看護師さん、仕事は慣れましたか? 初めて手にとった『山形いぶき』はいかがでしたか? 今後も内容を充実させ情報発信に努めます。おたのしみに!!